

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	広報（広報誌等）事業	事業コード
		792

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進
222				

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	1955	終了年度	9999
	目的	市民に対して、市の事業、施策を広く知らせることにより、市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	概要	市政広報誌やHP、Facebook、YouTube、USTREAM、twitterなどを活用して市民への情報発信を行い、市民に市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営			
	内容	市職員が広報原稿を作成し、業者が印刷を行っている。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	広報誌通常版発行部数(部/月)		部	目標値	22,000	22,000	22,000	23,000	23,000
				実績値	22,500	22,500	23,000		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	広報誌読者の割合		%	目標値	90	90	90	90	90
				実績値	79	81	86		
	計算根拠	アンケート		達成率(%)	87.8	90	95.6		
				実数値					
			ランク	B	B	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	1.5
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	1.5
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	16,315	17,015	19,015	19,015	16,555	
	決算額	15,788	15,041	17,865	18,270		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	市の施策や行事、イベント情報を提供するには誰もが目を通せるように広報誌等を通じて市民にお知らせする必要がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	公正で片寄らない広報が必要	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠		
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある	所管課 事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能
		【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> その他	根拠	広報紙の広告掲載	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ある		根拠	広報誌の読者数を増やす。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 事務改善	【平成31年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 事務改善
	平成30年度取組み	市民に見ていただける「広報誌」を目指して、表紙、記事内容等を工夫し、市民への情報発信ツールとして市民の関心を高めていきたい。また、平成30年10月号から編集を直接、市が行うことになる。フォントも多くの人のとって分かりやすく読みやすい「ユニバーサルデザインフォント」を用いることになる。編集作業も含め、より多くの人に読みやすい広報紙を目指していきたい。	平成31年度計画	市民に見ていただける「広報誌」を目指して、昨年度より市職員による編集作業を行っている。市民への情報発信ツールとして表紙、記事内容、文量、写真、イラスト、デザインなどを工夫して「より読みやすい」広報紙づくりに努め、市民の関心を高めていきたい。また、平成31年度は、ネットを介することで9カ国語の言語に翻訳する機能のあるツール「カタボケ」を導入し、情報弱者に陥りやすい外国人が市の発行する広報紙の情報を得られるようにしたい。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	広聴事務	事業コード	1710
------------	------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民から市政に関するご意見を広くお聴きし、お答えする中で相互の理解を深めるとともに、より市民の目線、生活者の視点に立った施策の展開を図る。				
	概要	郵便、市政提案箱、市長へのメール、ファックス、電話など間接的に聴きするほか、市長室での対応や市長と語り合う会など地区公民館に出向くことにより、市民の意見を直接広聴する。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
	内容	市民からの市政に関するご意見を直接お聴きしたり、メールやFAXなどを通して広くお聴きする。				

活動指標								
指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
市長と語り合う会	回	目標値	10	10	10	10	10	
		実績値	10	10	10			
市長室、地区公民館などでの対談	回	目標値	15	15	15	15	15	
		実績値	31	27	47			

成果指標								
指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
百聞百見ふれあい談話 対談者数	人	目標値	100	100	100	100	100	
		実績値	162	193	115			
		達成率(%)	162	193	115			
市長と語り合う会 参加者数	人	目標値	300	300	500	500	500	
		実績値	549	582	599			
		達成率(%)	183	194	119.8			
計算根拠		実数値						
		ランク	A	A	A			

会計	一般会計	事業タイプ	単独事業	事業要員	正規職員	0.2
経費区分	物件費			臨時・嘱託		
				※所要時間		0

【単位:千円】

区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
予算額	70	70	70	70	70	
決算額	64	60	62	65		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市政への関心度合いを高めることや、親しみが持てる市役所づくり、市民自らが考えたまちづくりを進めるためにニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市民の目線に立つ上で市民の率直なご意見をお聞きする必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
事業名					
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	経費はお茶代のみである。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度が存在しない市単独事業であるため。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	定期的な語り合う会やふれあい談論のほか各種団体からの要望がある。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】	<input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み	市長と語り合う会をはじめ高年大学や小学校ふるさと学習などで幅広い年代層から意見を聞くことが出来るため、市政運営の参考にしたい	平成31年度計画	市長と語り合う会をはじめ高年大学や小学校ふるさと学習などで幅広い年代層から意見を聞くことが出来るため、市政運営の参考にしたい。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】							<input type="text" value="不可能"/>
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	鯖江ブランドトップセールス事業	事業コード 2701
------------	-----------------	---------------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標 魅力ある雇用の創出	基本施策 既存産業の高度化	実施施策 地域産業の活性化
	121			

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2010	終了年度	9999
	目的	市長等が鯖江ブランドの良さを広く情報発信することにより、地域産業の活性化に繋がるとともに、市民の「ふるさと鯖江」への誇りに繋げる。				
	概要	市長等が出張する際や、著名人および来客へのお土産として、鯖江ブランド品を積極的に用いることにより、鯖江ブランドの良さを広く情報発信し、アパレルメーカーなどこれまで取り扱いのなかった眼鏡や漆器などの商品企画につなげていく。さらに、地域産業関係者に対し、広報やHPを通じて、トップセールスしている旨を周知し、トップセールスを望む企業等による新たな鯖江ブランド品の創出に繋げる。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
内容	市長等の市関係者が来客等に鯖江ブランド品（眼鏡、漆器等）を手渡す。					

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	セールスを行う相手先	社・団体	目標値	10	10	10	10	10	
			実績値	35	16	23			

DO(実施)	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	商品アイテム数	個	目標値	3	3	7	7	7	
			実績値	7	7	9			
	計算根拠	達成率(%)		233.3	233.3	128.6			
実数値									
			ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	50

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	450	450	450	450	450	
	決算額	441	413	190	421		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	産業界や市民からも市長の鯖江ブランドのトップセールスに対する要望は高い。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	市長や行政しかできない。また、効果がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	単純にコストを下げることはできない。ただし、対象を厳選する意識は必要。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助メニューが存在しないため、財源の確保は困難である。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	常に対象等が違うので、意識は持っていたい。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み トップセールスを実施することで、シティプロモーション活動を充実させ、めがねのまちさばえが有する地域資源を発信していきたい。	平成31年度計画 トップセールスを実施することで、シティプロモーション活動を充実させ、めがねのまちさばえが有する地域資源を発信していきたい。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	移住・交流情報発信事業	事業コード	2945
------------	-------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	214
		若者が住みたくなるまちの創造	若者の夢を応援するまち ~よそ者に寛大で多様性があるまち~	UIターン者定住促進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2011	終了年度	9999
	目的	鯖江市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標「若者が住みたくなるまちの創造」を推進し、鯖江市への交流人口・定住人口の増加を図るために、県内外での積極的な情報発信を行う。				
	概要	移住希望者への個別相談に応じるほか、都市圏での鯖江市の移住情報の発信を行う。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
	内容	移住希望者への相談業務、都市圏での情報発信				

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	大都市での情報発信回数	回	目標値	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2		

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	移住相談件数	件	目標値		20	20	30	30
			実績値		21	48		
	計算根拠		達成率(%)		105	240		
			実数値					
	2K540での資料配布数	枚	目標値	400				
			実績値	450				
	計算根拠	3日間×100枚/日	達成率(%)	112.5				
			実数値					
		ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.1
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	50

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	159	140	169	130	2,053	
	決算額	102	0	81	113		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	当市への交流人口を増やすことによる地域経済の活性化は、必要不可欠である。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	移住、就職フェア出展会場は、自治体専用ブースとなっているため、行政が直接実施す べきである。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>	
事業名					
根拠					
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	ブース借り上げ費用は県で負担していただいている。			
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国、県等の補助がないため、財源を確保することはできない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ふるさと福井移住定住促進機構や先輩移住者、地域おこし協力隊などと連携し、さらなる 効果を生む。		

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="text" value="内容拡大"/>	【平成31年度 方向性】	<input type="text" value="事務改善"/>
	平成30年度取組み	福井移住・就職フェア(大阪・東京)や地方創生フェア(東京)、サテライトオフィス事業、シティプロモーション活動(京セラドーム・吹田スタジアム)などを積極的に活用し、都市圏での本市の移住・交流情報の発信に努める。また、本市の移住に関する情報がわかりやすいよう、ガイドブックを作成し、周知・広報に努める。	平成31年度計画	移住・交流に関する部署との情報交換を積極的に行い、現在行っている、福井移住・就職フェア、シティプロモーション活動の中で、ガイドブック等を有効活用しながら、きめ細やかな情報を発信する。特に職人志願者等、移住に直結する事業について、関係部署と積極的に連携を図る。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	広報 (丹南CATV) 事業	事業コード 2968
------------	----------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策	222
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2001	終了年度	9999
	目的	丹南ケーブルテレビをとおして市民に市の事業、施策を広く知らせることにより、市民に市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	概要	丹南ケーブルテレビ情報番組放送を活用して10分間の情報番組「さばえほっと情報：映像を7分間、お知らせを3分間」を1日3回放映し、市民への情報発信を行い、市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託 (一部)			
	内容	映像情報は業者に番組情報を提供し、業者が取材・編集・放送を行う。文字情報は職員が作成しており、ナレーションを委託している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	行政番組年間放送日数		日	目標値	365	365	365	365	365
				実績値	365	365	365		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	ケーブルテレビ視聴率		%	目標値	30	35	35	35	35
				実績値	32	41	39		
	計算根拠	アンケート		達成率 (%)	106.7	117.1	111.4		
				実数値	32/100	35/100			
			ランク	A	A	A			
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.04			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託	0.04			
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	6,492	6,492	6,492	6,492	6,400	
	決算額	6,373	6,395	6,360	6,360		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	ケーブルテレビの鯖江市民の加入率は64.2%あり、市民の活動を観たいニーズがある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	一部に偏らない内容や政策的なものを放送する必要がある。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
		根拠			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
			事業名		
根拠					
有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	文字情報（お知らせ）は市で作成しているし、放送料もH23年度からカットしている。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助制度がない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民が観たくなる番組を放送することで視聴率を上げる。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 地域イベントや学校行事を積極的に取り上げ視聴率の向上を図り、行政情報発信ツールとしての活用を図りたい。また、SDGs推進を図るため、丹南CATVが自主制作した「女性が輝く社会へ」の放送等と連携し広報を行う。	平成31年度計画 平成30年度より、広報番組の内容を「過去に終わったイベント」を取り上げるだけでなく、予告や啓発などの観点を取り入れた番組づくりをしている。ひきつづき、同様の観点を取り入れた情報発信を進めていきたい。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	広報 (FMたんなん夢レディオ) 事業	事業コード 2969
------------	---------------------	---------------

総合戦略	基本施策体系	基本目標 若者が住みたくなるまちの創造	基本施策 オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	実施施策 データ公開、アプリ活用の推進
	222			

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2008	終了年度	9999
	目的	コミュニティFM情報番組放送を活用して、市の事業や施策を広く知らせることにより、市民に市政についての関心を高め、行政への参画を促す。				
	概要	コミュニティFM情報番組放送を活用して市民へ市の施策や行事等の情報発信を行う。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	民間等委託 (全部)			
	内容	市は情報を提供し、業者が取材・放送を行う。				

DO(実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	コミュニティFM放送	日	目標値	365	365	365	365	365
		実績値	365	365	365			

DO(実施)	成果指標							
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	FM放送聴取率	%	目標値	13	13	15	15	15
			実績値	17	18	20		
	計算根拠	アンケート	達成率 (%)	130.8	138.5	133.3		
		実数値	17/100	18/100				
		ランク	A	A	A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.01
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	0.01
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	2,601	2,601	2,601	2,652	2,465	
	決算額	2,601	2,601	2,601	2,652		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	鯖江市はものづくりのまちでラジオを聞きながら仕事をされている人が多く、政策やイベントのお知らせ、市民の活躍を聞いてもらうことで政策への理解や市民活動の活気につながる。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	一部に偏らない放送が必要である。	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>
		事業名			
		根拠			
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	根拠	単純には下げられない。		
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	国・県等の補助メニューがない。		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市民が聴きたくなる魅力ある番組づくりに心がける。		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成30年度取組み 委託業者に的確な情報を提供するとともに、より魅力ある番組づくりをするよう指導する。	平成31年度計画 魅力ある番組になるよう情報を委託業者に伝え、視聴した市民の記憶に少しでも残るような番組づくりを進めていきたい。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	めがねのまちさばえ感謝祭開催事業	事業コード 3017
------------	------------------	---------------

総合戦略	基本施策 体系	基本目標	基本施策	実施施策	325
		若くて元気のまちの創造	学力・体力日本一のまち	文化活動の推進	

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	「吹奏楽フェスティバル」を鯖江市の基幹産業である「眼鏡産業」とのコラボ企画として、福井県眼鏡協会が主催する「めがねフェス」と同時開催する。この取組みを通して、来場者の新たな客層開拓や相乗効果を図り、「めがねのまちさばえ」という地域ブランドが音楽を通して全国に発信できるとともに、地域住民の住むまちへの誇りを醸成する地方創生イベントとする。				
	概要	事業は3部構成とする。「吹奏楽ライブ」は、先輩アーティストや有名アーティストとのコラボレーションを中心にライブ感覚での演奏会を開催し、楽器体験による吹奏楽人口の底辺拡大や地域住民との交流を図る。また、演奏者およびスタッフの多くが眼鏡を着用するなど、「めがねのまちさばえ」ならではのライブにするとともに、同時開催の「めがねフェス」とのコラボ企画を実施する。「めざましライブカントリーツアー」は、有名アーティストとの共演を経験することでの吹奏楽のレベルアップを図る。「吹奏楽スペシャルコンサート」は、県外有名高校吹奏楽部を招聘し、全国大会常連校との合同練習や演奏指導、そして演奏会を通じて子どもたちの更なるレベルの向上を図る。				
	法令根拠					
実施形態	現在	補助金等交付				
	内容	実行委員会に対して負担金を交付している。				

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	実行委員会の開催	回	目標値	4	4	4	4	4	
			実績値	4	4	4			

DO(実施)	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	来場者数	人	目標値	3,000	3,000	4,000	4,000	4,000	
			実績値	4,000	4,000	4,000			
	計算根拠		達成率(%)	133.3	133.3	100			
		実数値							
		ランク	A	A	A				

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.3
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額	2,250	5,000	3,500	4,800	6,000	
	決算額	2,250	5,000	3,500	4,800		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	地域住民に芸術文化に触れあう機会を醸成するとともに、子どもたちの技術力向上を図る。		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	補助金等活用する上で市が関与すべき事業である。		
	効果・効果	【競争】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ある	主体	丹南地区吹奏楽連盟	【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/> 不可能	
			事業名	丹南地区吹奏楽祭		
	有効性	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	丹南地区吹奏楽祭は生徒による演奏がメインだが、本フェスは吹奏楽常連校やプロアー ティストとのコラボがメインであるため。		
			所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>	
			事業名			
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	負担金以外に協賛金、チケット収入で運営しており、今以上の削減は難しい。		
			【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> 受益者負担	根拠	助成事業補助金を活用しているが、入場チケットの収入を増やす手段はある。	
				【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	他イベントとの合同開催などで集客の増加や新たな吹奏楽ファン層の拡大が可能。

ACTION	【平成30年度 取組み】	<input type="checkbox"/> 維持	【平成31年度 方向性】	<input type="checkbox"/> 維持
	平成30年度取組み	昨年に引き続き、めがねフェスとのコラボ開催により、新たな集客と、“吹奏楽のまちさばえ”、“めがねのまちさばえ”を発信する機会としたい。福井国体が開催される年であることから、国体のPRも兼ねてスポーツ的要素を取り入れたい。	平成31年度計画	昨年に引き続き、めがねフェスとのコラボ開催により、新たな集客と、“吹奏楽のまちさばえ”、“めがねのまちさばえ”を発信する機会としたい。また、市が推進するSDGsの啓発事業として展開し、吹奏楽ライブなどでSDGsを発信する。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="checkbox"/> 可能					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

# 平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	めがねのまちさばえ応援隊	事業コード	3421
------------	--------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		若者が住みたくなるまちの創造	オープンデータとITで都会的サービスが享受できるまち	データ公開、アプリ活用の推進

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室		開始年度	2017	終了年度	9999
	目的	「めがねのまちさばえ」を地域ブランドとして確立させていくために現在の「さばえブランド大使」と「ふるさと鯖江応援隊」を合体させ、「めがねのまち応援隊」を結成する。また「さばえブランド大使」は、著名人など影響力の高い人物に市から依頼する形として残し、差別化を図りたい。					
	概要	「さばえブランド大使」は、池田貴史氏に依頼したときのようにその人にふさわしいものやPRしてほしいものを入れ、「さばえサングラス大使」のように命名したい。また、「めがねのまち応援隊」は、若者に人気のツールであるLINEを活用し、LINE登録と同時に応援隊に入隊してもらい、月に一度、市政情報やイベント情報の配信を行う。その他に「めがねのまちさばえ」をPRできるLINEスタンプを作成し、有料(120円程度/個)で販売する。若者や鯖江出身者に購入して使用していただくことで鯖江のPRにつなげ、売り上げについては、学生支援など若者の活動支援に使いたい。					
	法令根拠						
実施形態	現在	市直営					
内容	SNSへの情報発信、めがねのまちさばえを応援する企業や団体を応援企業・団体として認定する。						

DO(実施)	活動指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	LINE配信回数	回	目標値			12	20	20	
		実績値			12				

DO(実施)	成果指標								
	指標名	単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)	
	めがねのまちさばえ応援隊新規登録数	人	目標値			300	350	350	
			実績値			335			
	計算根拠	各SNSアカウントのアカウント数参照		達成率(%)			111.7		
			実数値						
			ランク			A			

タイプ	会計	一般会計	事業要員	正規職員	0.08
	事業タイプ	単独事業		臨時・嘱託	
	経費区分	物件費		※所要時間	0

【単位:千円】

事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称
	予算額				0	50	
	決算額				0		

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	市の行事や防災情報などの情報を幅広く市民にお知らせする必要がある。	
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	公正で偏らない情報発信が必要	
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
			事業名		
		【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text" value="ない"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text" value="不可能"/>
	有効性	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ない"/>	事業名		
根拠					
【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="その他"/>		根拠	LINEスタンプ販売		
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	LINE等SNS登録者数を増やす		

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="事務改善"/>
	平成30年度取組み 市民が登録したくなる「SNSツール」を目指して、発信内 容を工夫するとともに、市のSNSツールの存在自体の広報 に取り組んでいきたい。	平成31年度計画 SNSツールを使って、市民が必要としている情報を発信 し、めがねのまちさばえの魅力を発信する。また、行政 だけでなく、民間と一体となってシティプロモーション を進めるため、めがねのまちさばえ応援企業・団体の認 定者を獲得したい。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

H30 事業名	大人ファースト鯖江めがね	事業コード	3423
------------	--------------	-------	------

総合戦略	基本施策体系	基本目標	基本施策	実施施策
		魅力ある雇用の創出	既存産業の高度化	地域産業の活性化

121

PLAN(計画)	部署名	めがねのまちさばえ戦略室	開始年度	2017	終了年度	9999
	目的	成人を迎える人たちへの記念品として鯖江産眼鏡を贈呈し、勤務先、学校などでPRしてもらう。若者が着用してくれる効果は大きいと考えられる。また、このような取り組みは「めがねのまち」ならではの取り組みであり、マスコミを通じたPR効果も期待され、「めがねのまちさばえ」の全国発信に繋がる。				
	概要	成人式の受付で参加者全員に「メイド・イン・さばえ」の眼鏡を贈呈する。成人式の最後には参加者全員が眼鏡をかけた写真を撮影し、知人、友人等にSNSを利用して最低1人には配信してもらうようにする。その配信が拡散することにより全国、世界に「めがねのまちさばえ」をPRすることが出来る。また、実際に鯖江産の眼鏡を愛用することでかけ心地やデザイン、品質の良さを知ってもらい、会社の同僚、上司、学校の友人、先生などへの眼鏡のPR効果や意見ももらえれば商品づくりの参考にもなり、「めがねのまちさばえ」としての相乗効果が期待できる。そして、大人の仲間入りをした記念の式典の日に「めがねのまち」に生まれ育ったことに感謝し、自慢できる「ふるさと鯖江」への思いも高めてもらえるような事業展開を図りたい。				
	法令根拠					
実施形態	現在	市直営				
	内容	眼鏡フレームを新成人に贈呈				

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	SNSでの発信数		人	目標値			100	300	
				実績値			100		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
	福井県外での番組取り上げ数			目標値			3	3	3
				実績値			3		
	計算根拠			達成率(%)			100		
				実数値					
				ランク			A		
タイプ	会計	一般会計		事業要員	正規職員	0.08			
	事業タイプ	単独事業		事業要員	臨時・嘱託				
	経費区分	物件費		事業要員	※所要時間	0			
【単位:千円】									
事業費	区分	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	補助金等名称		
	予算額				6,000	6,000			
	決算額				5,801				

平成30年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK(評価)	必要性	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	成人式実行委員会の要望あり		
		【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="text" value="はい"/>	根拠	若者に魅力あるまちづくりを推進していく上で、鯖江しか実施できない事業であるため		
	効率・効果	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="text" value="ない"/>	主体		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="text"/>	
			事業名			
		根拠				
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="text"/>	所管課		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="text"/>		
事業名						
根拠						
【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	眼鏡フレーム以外の商品の見直し等				
有効性	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="text" value="なし"/>	根拠	F×G（ふるさと納税）を利用した事業であるため			
	【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="text" value="ある"/>	根拠	まだ始めたばかりの事業であるため市民や成人式参加者に認知されていないが、事業が定着し、鯖江ならではの事業として認知度が上がれば、ふるさと教育として、成果を向上させることが出来る。			

ACTION	【平成30年度 取組み】 <input type="text" value="維持"/>	【平成31年度 方向性】 <input type="text" value="内容縮小"/>
	平成30年度取組み 2年目の事業であり、少し早めに実行委員会を立ち上げていただき、事業の趣旨等について説明し、SNSでの発信を参加者に呼びかけ、発信者数を増加させたい。	平成31年度計画 2020年1月に市制65周年を迎えることもあり、65周年の成人式として記念品を贈呈し、2年目の事業成果も検証しながら事業を縮小していきたい。

【H31提案型市民主役オープン事業実施】	<input type="text" value="不可能"/>					
年度	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	H31(2019)
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施